

富山県

保全対象
富山市等
あいの風とやま鉄道
富山地方鉄道
北陸自動車道
国道8号、国道41号
北陸新幹線 他

おやま 雄山(3,003m) 立山カルデラ 薬師岳(2,926m)

常願寺川

(安政5年の土石流氾濫範囲)

北陸自動車道

富山平野

北陸新幹線

あいの風とやま鉄道

富山湾

常願寺川水系 直轄砂防事業

県都富山市の発展を支える砂防事業 ～天涯を守る～

現在 now



将来 future

インフラ

崩壊が続く立山カルデラ



崩壊を繰り返す砂防堰堤

重要文化財
白岩砂防堰堤



立山カルデラ内の基岩砂防堰堤
強度高日本一！

重要文化財
本宮砂防堰堤



常願寺川中流部に位置する基岩砂防堰堤
貯砂量日本一！

重要文化財
泥谷砂防堰堤群

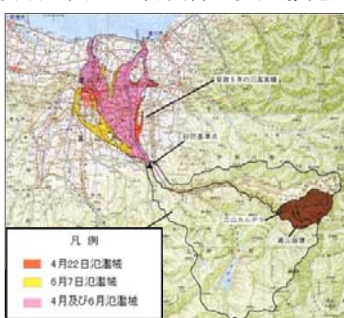


流失した常願寺川上流部に設置された崩壊式砂防堰堤
樹木が生き残る緑化に成功！

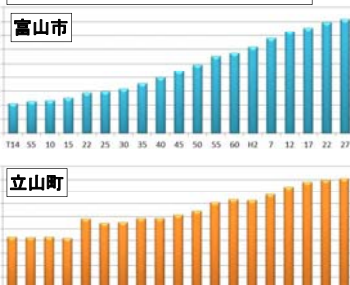
整備効果

歴史

安政5年(1858年)災害の状況(推定)



世帯数の変化[大正14年～平成27年]



常願寺川下流域の世帯数は増加傾向

沿川の市街地における再開発でさらなる発展



次世代型交通システム LRT 市街地中心部における商業施設の近代化

地域の発展

- ✓ 常願寺川上流域は、脆い火山噴出物と、約150年前に地震で崩れた鶯山の崩壊土砂が、不安定な状態で堆積しており、豪雨時は、富山平野に甚大な被害が発生。
- ✓ 砂防事業を中心とした治水事業の実施により、富山平野の治水安全度が向上し、道路、鉄道等の社会基盤整備が進み、富山県の中心地域として発展。
- ✓ 立山カルデラの下流に位置する県都富山市は、平成20年度には、全国で13件の「環境モデル都市」の1都市に選定。平成23年度には、全国で11の「環境未来都市」の1都市に選定。さらに、平成26年12月には、アメリカのロックフェラー財団が公募する「100のレジリエントシティ」に日本で初めて選定(150年に1度の豪雨により立山カルデラの大量の土砂に襲われる災害に備えて、国土交通省や県と連携して対策を進めていることなどが評価された)。



MAP

